

高松市公共施設再編整備実施計画

対象施設名	高松市立林保育所(用途変更) 高松市立林幼稚園(用途変更) 旧高松市林コミュニティセンター(廃止)	所管課	こども園総務課
本計画作成年月	平成30年3月	公表年月	平成30年3月

高松市公共施設再編整備計画(案)の記載事項

記載箇所	109ページ 116ページ 64ページ	総合評価	用途変更、廃止	目標使用年数	5年
建築年(主たる建物)	昭和51年 昭和50年 昭和54年	総延床面積	762.77㎡ 807.10㎡ 474.49㎡	管理運営方式	直営

本計画策定までの経緯

平成27年度からスタートした「子ども・子育て支援新制度」において、国は、幼稚園及び保育所の機能を併せ持ち、保護者の就労状況や家庭環境の変化等によらず、柔軟に子どもを受け入れることができる認定こども園、特に幼保連携型認定こども園への移行を政策的に促進することとしました。これを受け、本市でも、平成28年3月に「高松市幼保連携型認定こども園整備基本計画」を策定し、市立保育所・幼稚園の今後の整備方針や整備時期を定めました。

本来は、「高松市公共施設再編整備計画(案)2次」の公表後、関係機関等との協議等を経て、実施可能となった場合に、本実施計画を策定し、再編を進めますが、林保育所・林幼稚園については、整備基本計画において、林こども園(仮称)に移行することとしていることから、今回、本計画を策定するものです。

本計画の概要

平成28年3月に策定した「高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画」において、林幼稚園と林保育所を統合し、こども園への移行時期を平成32年度としていることから、移行に伴う整備工事(旧林コミュニティセンター解体、新園舎建設、既設園舎改修等)と実施計画の策定を並行して行うものです。

年度別計画(予定)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
●高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画策定(H28. 3)					●こども園開園
← 実施設計 →	← 浄化槽工事 →	← 整備工事 →	← 整備工事 →	← 整備工事 →	
		旧林コミュ ニティセン ター解体	新園舎建設	既設園 舎改修	

事業実施のための概算費用	860,000千円
--------------	-----------

見込まれる効果	<p>就学前の教育・保育を総合的に提供していくことで、0歳児から5歳児の子どもたちが、保護者の就労形態等によらず、お互いに生活を身近に感じたり、触れ合ったりしながら体験の幅を広げ、集団生活を通じて社会生活に必要な習慣や態度を身につけることができます。</p> <p>旧林コミュニティセンター解体により、延床面積及びコスト削減が見込まれます。 延床面積 ▲474.49㎡ コスト ▲81,679千円 (公共施設再編整備計画(案)に合わせて15年間のコストを算出)</p>
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

その他	
-----	--

高松市公共施設再編整備実施計画

対象施設名	高松市立川島保育所(用途変更) 高松市立山田幼稚園(廃止)	所管課	こども園総務課		
本計画作成年月	平成30年3月	公表年月	平成30年3月		
高松市公共施設再編整備計画(案)の記載事項					
記載箇所	110ページ 116ページ	総合評価	用途変更、廃止	目標使用年数	5年
建築年(主たる建物)	平成1年 昭和52年	総延床面積	1,012.83㎡ 592.65㎡	管理運営方式	直営
本計画策定までの経緯					
<p>平成27年度からスタートした「子ども・子育て支援新制度」において、国は、幼稚園及び保育所の機能を併せ持ち、保護者の就労状況や家庭環境の変化等によらず、柔軟に子どもを受け入れることができる認定こども園、特に幼保連携型認定こども園への移行を政策的に促進することとしました。これを受け、本市でも、平成28年3月に「高松市幼保連携型認定こども園整備基本計画」を策定し、市立保育所・幼稚園の今後の整備方針や整備時期を定めました。</p> <p>本来は、「高松市公共施設再整備計画(案)2次」の公表後、関係機関等との協議等を経て、実施可能となった場合に、本実施計画を策定し、再編を進めますが、川島保育所・山田幼稚園については、整備基本計画において、川島こども園(仮称)に移行することとしていることから、今回、本計画を策定するものです。</p>					
本計画の概要					
<p>平成28年3月に策定した「高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画」において、川島保育所と山田幼稚園を統合し、こども園への移行時期を平成32年度としていることから、移行に伴う整備工事(新園舎建設、既設園舎改修等)と実施計画の策定を並行して行うものです。</p>					
年度別計画(予定)					
平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
<p>●高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画策定(H28. 3)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>← 基本設計 →</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>← 実施設計 →</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>← 整備工事 →</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 5px;"> <div style="text-align: center;"> <p>← 造成工事 →</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>← 新園舎建設 →</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>← 既設園舎改修 →</p> </div> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">●こども園開園</p>					
事業実施のための概算費用		990,000千円			
見込まれる効果		<p>就学前の教育・保育を総合的に提供していくことで、0歳児から5歳児の子どもたちが、保護者の就労形態等によらず、お互いに生活を身近に感じたり、触れ合ったりしながら体験の幅を広げ、集団生活を通じて社会生活に必要な習慣や態度を身につけることができます。</p>			
その他					

高松市公共施設再編整備実施計画

対象施設名	旧高松市立川東幼稚園(用途変更) 旧高松市立川東保育所(廃止)	所管課	こども園総務課		
本計画作成年月	平成30年3月	公表年月	平成30年3月		
高松市公共施設再編整備計画(案)の記載事項					
記載箇所	115ページ 110ページ	総合評価	用途変更、廃止	目標使用年数	5年
建築年(主たる建物)	昭和55年 昭和46年	総延床面積	678.00㎡ 688.48㎡	管理運営方式	直営
本計画策定までの経緯					
<p>平成27年度からスタートした「子ども・子育て支援新制度」において、国は、幼稚園及び保育所の機能を併せ持ち、保護者の就労状況や家庭環境の変化等によらず、柔軟に子どもを受け入れることができる認定こども園、特に幼保連携型認定こども園への移行を政策的に促進することとしました。これを受け、本市でも、平成28年3月に「高松市幼保連携型認定こども園整備基本計画」を策定し、市立保育所・幼稚園の今後の整備方針や整備時期を定めました。</p> <p>本来は、「高松市公共施設再整備計画(案)2次」の公表後、関係機関等との協議等を経て、実施可能となった場合に、本実施計画を策定し、再編を進めますが、川東保育所・川東幼稚園については、整備基本計画に基づき、川東こども園に移行していることから、今回、本計画を策定するものです。</p>					
本計画の概要					
<p>平成28年3月に策定した「高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画」において、川東保育所と川東幼稚園を統合し、平成29年度から川東こども園として開園していることから、それに伴い使用しなくなった旧川東保育所の施設の解体工事と実施計画の策定を行うものです。</p>					
年度別計画					
平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
<p>●高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画策定(H28. 3)</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備工事</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>●こども園開園</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>解体工事</p> </div> </div>					
事業実施のための概算費用		22,500千円			
見込まれる効果		<p>解体により、延床面積及びコスト削減が見込まれます。</p> <p>延床面積 ▲688.48㎡ コスト ▲292,633千円 (公共施設再編整備計画(案)に合わせて15年間のコストを算出)</p>			
その他					

高松市公共施設再編整備実施計画

対象施設名	旧高松市立大野保育所	所管課	こども園総務課		
本計画作成年月	平成30年3月	公表年月	平成30年3月		
高松市公共施設再編整備計画(案)の記載事項					
記載箇所	110ページ	総合評価	廃止	目標使用年数	5年
建築年(主たる建物)	昭和27年	総延床面積	876.79㎡	管理運営方式	直営
本計画策定までの経緯					
<p>平成27年度からスタートした「子ども・子育て支援新制度」において、国は、幼稚園及び保育所の機能を併せ持ち、保護者の就労状況や家庭環境の変化等によらず、柔軟に子どもを受け入れることができる認定こども園、特に幼保連携型認定こども園への移行を政策的に促進することとしました。これを受け、本市でも、平成28年3月に「高松市幼保連携型認定こども園整備基本計画」を策定し、市立保育所・幼稚園の今後の整備方針や整備時期を定めました。</p> <p>本来は、「高松市公共施設再整備計画(案)2次」の公表後、関係機関等との協議等を経て、実施可能となった場合に、本実施計画を策定し、再編を進めますが、大野保育所・大野東保育所については、整備基本計画に基づき、大野保育所に統合していることから、今回、本計画を策定するものです。</p>					
本計画の概要					
<p>平成28年3月に策定した「高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画」において、大野保育所と大野東保育所を統合し、平成28年度から大野保育所として開園していることから、それに伴い使用しなくなった旧大野保育所の施設の解体工事と実施計画の策定を行うものです。</p>					
年度別計画					
平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
<p>●高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画策定(H28. 3)</p> <p>整備工事 ● 保育所統合</p> <p style="text-align: center;">←→</p> <p style="text-align: center;">←→</p> <p style="text-align: center;">解体工事</p>					
事業実施のための概算費用		27,900千円			
見込まれる効果		<p>解体により、延床面積及びコスト削減が見込まれます。</p> <p>延床面積 ▲876.79㎡</p> <p>コスト ▲44,773千円</p> <p>(公共施設再編整備計画(案)に合わせて15年間のコストを算出)</p>			
その他					

高松市公共施設再編整備実施計画

対象施設名	高松市立屋島保育所(用途変更) 高松市立檀浦幼稚園(廃止)	所管課	こども園総務課
本計画作成年月	平成30年3月	公表年月	平成30年3月

高松市公共施設再編整備計画(案)の記載事項

記載箇所	109ページ 116ページ	総合評価	用途変更、廃止	目標使用年数	5年
建築年(主たる建物)	昭和53年 昭和53年	総延床面積	719.46㎡ 591.97㎡	管理運営方式	直営

本計画策定までの経緯

平成27年度からスタートした「子ども・子育て支援新制度」において、国は、幼稚園及び保育所の機能を併せ持ち、保護者の就労状況や家庭環境の変化等によらず、柔軟に子どもを受け入れることができる認定こども園、特に幼保連携型認定こども園への移行を政策的に促進することとしました。これを受け、本市でも、平成28年3月に「高松市幼保連携型認定こども園整備基本計画」を策定し、市立保育所・幼稚園の今後の整備方針や整備時期を定めました。

本来は、「高松市公共施設再整備計画(案)2次」の公表後、関係機関等との協議等を経て、実施可能となった場合に、本実施計画を策定し、再編を進めますが、屋島保育所・檀浦幼稚園については、整備基本計画において、屋島こども園(仮称)に移行することとしていることから、今回、本計画を策定するものです。

本計画の概要

平成28年3月に策定した「高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画」において、檀浦幼稚園と屋島保育所を統合し、こども園へ移行することとしていることから、平成31年度の移行に向けた駐車場整備工事と実施計画の策定を並行して行うものです。

年度別計画(予定)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
<p>●高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画策定(H28. 3)</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>実施 設計</p> <p>←→</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>駐車場 整備工事</p> <p>←→</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>●こども園開園</p> </div> </div>						/

事業実施のための概算費用	21,663千円
見込まれる効果	就学前の教育・保育を総合的に提供していくことで、0歳児から5歳児の子どもたちが、保護者の就労形態等によらず、お互いに生活を身近に感じたり、触れ合ったりしながら体験の幅を広げ、集団生活を通じて社会生活に必要な習慣や態度を身につけることができます。
その他	